

令和最初の首里フェス 加速していく回転数 もりあがって行けハイペース



首里高生はハイスペック

「令和最初の首里フェス 加速していく回転数 もりあがって行けハイペース 首里高生はハイスペック」を統一テーマに、令和初の「首里フェス」が9月13日(金)(生徒のみ、14日(土)(一般公開)の2日間開催されました。

一般公開では本校保護者を始めOBの皆さん、近隣の皆様、他校高校生、首里高受験希望者とその保護者も多数訪れ、演劇・映像・展示の各部門の様々なパフォーマンスと首里高ならではの盛り上がりを楽しんでいました。

今年度は新校舎建築のため広場を使ったダンスなどのパフォーマンスはありませんでしたが、新たに映像部門が出来、大きな感動を生んでいました。

1年から3年の各1学級からなる首里高独特の「団」により結束力も良く、これまでにない「首里フェス」でした。当日の感動や思い出を4ページのフォトレポートでお伝えします。

今号が出るころは令和2年度の「大学入学センター試験」まで残り1ヶ月を切った頃。次年度から「大学入学共通テスト」に制度が変わるため3年生は現役合格を目指し、受験勉強にさらに熱がこもっていることでしょう。今年本校から364人が最後のセンター試験に挑戦します。受験率は約94%となり、県立高校では高い受験率となっています。その後各大学で行われる2次試験へと気の抜けない受験勉強の時間が続きます。受験は団体戦と言われ、一緒に受験する同級生や保護者の応援が何よりの力となります。保護者としては食事や健康管理など気を遣うところです。親子共々受験対策をしっかり行い、子ども達の夢を実現させましょう。

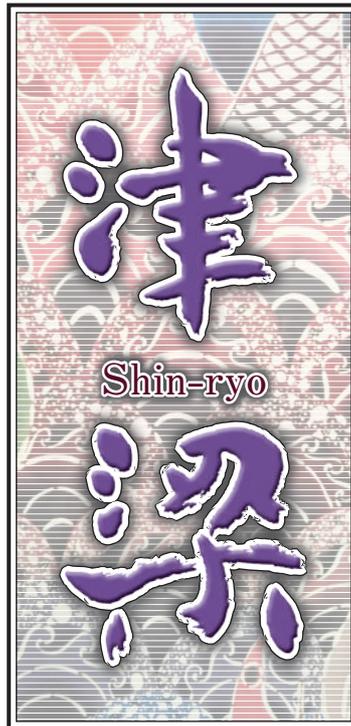
令和初、 そして最後のセンター試験



目次

- 首里高フェス開催、令和初、そして最後のセンター試験……1P
- 沖縄県高等学校PTA研究会 那覇大会、全国高等学校PTA連合会 京都大会……2P
- PTA研究大会 首里高PTAの活躍……3P
- 首里高フェスフォトレポート……4P
- 令和元年度 県総体、新人体育大会……5P
- 1学年、3学年進路学習会、VISIT CAMPUSに行ってきました!……6P
- 着々と進む新校舎建築、CGG活動、令和元年大交流会……7P
- 創立百四十周年記念事業に向けて、NHK杯全国高校放送コンテスト、編集後記……8P

首里高校PTA新聞



第125号

発行日/ 令和元年(2019年)12月25日
 発行/ 沖縄県立首里高等学校PTA 那覇市首里真和志町2-43
 電話 (098) 886-9071
 発行責任者/ 伊禮 靖 (PTA会長)
 題字/ 我喜屋秋正
 対外掲載/ 染織デザイン科

《学校行事予定》

- 1月 6日 3学期始業式
- 18日 大学入試センター試験 (~19日)
- 28日 そめおり展(~2月2日)
- 3月 1日 卒業式

《PTA活動予定》

- 12月25日 受験生応援差し入れ
- 1月 7日 三役会
- 15日 運営委員会
- 28日 評議委員会
- 2月10日 三役会
- 18日 運営評議委員会

※都合により日程が変更になる場合もあります。

メールサービスへの登録はお済みですか?



第45回 沖縄県高等学校PTA研究会 那覇大会

今日で終わる人 今日から始める人

PTA 副会長 上地 さつき

「実現させよう、子供の夢を！ 学び、実践しよう、勇気と誇りを もって！」をテーマに第45回県高 等学校PTA研究会大会那覇大会が 11月23日に行われ、首里高からも 15名が参加しました。

午前中は4つのテーマでの分科 会がありました。「健全育成」「家庭・ 地域」「進路活動」の1〜3の分科 会ではテーマのもと、各校の工夫

ある取り組みや課題・問題点など の発表に、時間ギリギリまで活発 な質疑応答が行われていました。 また今回の大会での試みとして「貧 困問題を考える」をテーマに特別 分科会が開催されました。県内での 貧困の状況や対策等の講話を聞いたのち、グループディスカッションで 問題点を話し合いました。

午後からは全体会に先立ち、九州 大学准教授の比良松道一氏の記念 講演が行われました。「自分で 作ってつながる絆、育つ心〜だから 自炊なんだ〜」と題し、乳がんで 若くして亡くなった母親が5歳 の子どもに味噌汁の作り方を教え たという実話をもとに、食の大切 さを説いていただきました。また 食べるだけでなく、自分で作る(自 炊)ことによる心や体の変化を、 自らが大学で実践している「自炊

塾」の経験をもとにお話ししてく ださいました。この講演で食、医、 農が繋がっている、子育ての環境 は親が作るということを再認識し、 いい話を聞いたと感動して終わる 人ではなく、今日から始める人とな り子ども達と食について話し合 う機会を持つことが大切だと感じ ました。

その後に行われた本大会の式典 では、PTA活動に多大なる貢献 をしてくださった個人に贈られる PTA連合会会長賞に前副会長の 土屋由美子さんが表彰されました。 土屋さんは「輝かしい賞を頂戴 し光栄です。これも先輩方、現役、



第69回 全国高等学校PTA連合会 京都大会

第69回 全国高等学校PTA連合会 京都大会に参加して

PTA副会長 安里 幸治

去った8月22日・23日、全国高等 学校PTA連合会の京都大会に、阿 波連教頭、小嶺副会長、私の3名で 参加して参りました。

私達が参加した第5分科会は「みやこめっせ」を会場として、「情報教育を体験する 現代の子どもが 学ぶ情報教育を体験してみませんか？」のテーマのもとに、SNS業界大手のLINE株式会社のスタッフの皆さんが講師として招かれ、第1部の講演(2020年からの義務教育においてプログラミング教育の

PTAに支えて頂いた結果 と家族の協力があつたから だと思えます。ありがとうございます。 首里高最高！」 と話しておられました。

この大会に参加し、スマ ホやSNSの普及、18歳成人、大学入試改革と、子ども達を取り巻く環境がめまぐるしく変化していく中、PTAとして今何ができるのか、何をしなければなら ないのかを考えるきっかけ となった一日でした。この 経験をこれからの活動に役 立てていきたいと思えます。

必修化について・第2部(プログ ラミング的思考を子どもがどのよ うに学んでいるか、楽しみながら 考える内容)で、情報モラルやプ ログラミング教育など児童生徒向 けの授業を体験する事が出来まし た。そして、第3部のワークショップでは、更にその学びを生かして、 災害時におけるSNSの活用方法を どうすべきなのか?を会場全体 で考えるパートになっていました。 ワークショップ形式を中心とした 分科会だったので、見ず知らずの人 とも、すぐに仲良くなれた感じが してとても楽しく、あつという間の 3時間でした。大会2日目は、ロームシアター京都をメインホールに 第1から第6分科会を映像配信で 結び、京都市立塔南高等学校の吹 奏楽部・京都府立鳥羽高等学校の



があれば講演会などにどんどん参加 されてみてはどうでしょうか。新し い考えを持った自分に出会えるかも しれませんよ (^^)

技講研究部の皆さんによるアトラク ションがあり、記念講演として、日 本電産株式会社 代表取締役会長 永守 重信 氏が、「学校教育・家 庭教育の思うこと」の題名のもと、 とてもユーモア溢れる講演をして下 さいました。ブランド主義と偏差値 教育に偏った日本の大学教育の変革 とグローバルに通用する即戦力 人材の輩出に情熱を燃やしているそ うで「情熱」「熱意」「執念」の大切 さと、常に前向きで積極的な考え方・ 行動性の重要性を大事にして、学歴・ 社歴・年齢・性別等を問わない人事 体制がこれからの時代は大切なこと と力説されていました。2日間の研 究大会に参加して、今までの考えと は違う考え方が出来るようになった 気がして、参加させて頂き本当に良 かったと思います。皆さんも、機会

沖縄県高等学校 PTA 研究大会
首里高 PTA の活躍



「PTA研究大会」と聞いた事があると思います。しかし、参加した方は少ないと思います。そこで、研究大会について調べてみました。

研究大会とは何ですか？

高等学校教育の振興と青少年の健全育成のため、PTAの果たす役割と活動の在り方を討議し、社会変化に対応できるPTA活動の充実発展を期する(大会趣旨より)

どんな人が参加するのですか？

PTA会員なら誰でも参加できます。研究大会に興味がある方は積極的に参加してください。

どこで行われるのですか？

全国大会は全国を7つのブロックに分かれており、沖縄県を含む九州は令和7年に全国大会が予定されています。九州地区大会は九州各県持ち回りで行われており、沖縄県は令和8年に九州地区大会が予定されています。県大会は6つの地区に分かれており、首里高校を含む那覇地区は今年度行われました。

どんな大会があるのですか？

全国高等学校PTA連合会大会、九州地区高等学校PTA連合会大会、沖縄県高等学校PTA研究大会があります。

いつ大会が行われるのですか

九州地区大会が6月、全国大会が8月、県大会が11月に行われます。

どんな内容ですか？

最近行われた県大会の那覇地区大会は4つの分科会(健全育成、家庭地域、進路指導、特別)と全体会が行われました。分科会では各PTAの実践報告が行われ、実践報告に対する討議が行われます。参考になった実践例を自分の学校のPTA活動に活かしていきます。

どんなことをしたのですか？

今年度は全体会の担当で、伊禮会長が会場責任者を務めたのははじめ、記録者や写真撮影、表彰補助、駐車場運営等を行いました。

皆さんも研究大会に参加してみましよう。

首里フェス フォトレポート

首里フェスの様子を写真でご紹介！
この日の為に努力して完成させた
「ハイスペック青春」をご覧ください。
後夜祭もパワフルで大盛り上がりだったようです。

演劇 Theater

令和最初の
首里フェス
加速していく回転数
もり上がって行けハイスペック
首里高生はハイスペック



展示 Exhibition

後夜祭

令和元年度 沖縄県高等学校総合体育大会 沖縄県高等学校新人体育大会

令和元年度高校総体に参加して

5月31日(金)、沖縄県高等学校校総合体育大会開会式が総合運動公園内レクドームにて行われ、激闘の高校総体が開幕しました。

本校からは男子14競技129名、女子19競技188名合計317名の生徒が大会へ参加しました。

団体では、女子バレー部が56年ぶりに優勝、なぎなた部も4連覇を成し遂げ、女子ホッケー部が優勝、個人でも、なぎなた部、男子弓道部、新体操部、フェンシング部が優勝。また、女子弓道部が団体2位、新体操部が

高校1年生と2年生が主人公となる令和元年度沖縄県高等学校新人体育大会が9月11月にかけて分散開催にて行われました。

本校からは男子12競技102名、女子19競技144名、合計246名の生徒が参加しました。

多くの生徒の活躍がありました。特にその中でも、弓道部女子となぎなた部が団体優勝するとともに、なぎなた部は3連覇を達成しました。また、その

団体2位、男女硬式テニス部が団体3位、男子空手部が個人2位という輝かしい成績を修めました。個人においても女子剣道部や水泳部、女子ヨット部が活躍し、九州大会へ出場しました。

学校対抗では、男子5位、女子3位、総合3位という成績を修めることができました。昨年の成績を超えるべく、今年は選手全員が最後まであきらめず、戦いぬいた結果、多くの人々に感動を与えてくれました。来年も、チーム首里高で一丸となり、ワンランクアップを目指して頑張りたいと思います。

令和元年度沖縄県高等学校新人体育大会に参加して

他の競技でも上位入賞を果たした、弓道部男女・ホッケー部女子・硬式テニス部男女・陸上部女子・空手部女子が九州大会への出場権を獲得し、九州各県にて実力を大いに発揮しました。

選手は最後まであきらめずにベストをつくし、多くの人々に感動を与えてくれました。

来年は更に成長し良い結果が出るように、ワンランクアップを目指してチーム首里高校として更に頑張っていきたいと思えます。

沖縄県高等学校新人体育大会成績

競技	結果	
バレーボール	男子	4位
	女子	4回戦敗退
バスケットボール	男子	2回戦敗退
	女子	2回戦敗退
卓球	男子	学校対抗2回戦敗退、個人3回戦敗退、ダブルス2回戦敗退
	女子	個人初戦敗退、ダブルス2回戦敗退
ソフトテニス	男子	団体初戦敗退、個人2回戦敗退
	女子	団体初戦敗退、個人2回戦敗退
バドミントン	男子	団体ベスト8、ダブルス3回戦敗退、個人3回戦敗退
	女子	団体4位、ダブルスベスト8、個人4位
ソフトボール	女子	初戦敗退
ハンドボール	男子	初戦敗退
	女子	3位
柔道	男子	団体リーグ3位、個人81Kg級3位、個人100Kg超級初戦敗退
弓道	男子	団体準優勝
	女子	団体優勝、個人3位
空手道	女子	団体形4位、団体組手準優勝
陸上	男子	800m8位
	女子	100m7位、200m6位、400mリレー6位、ハンマー投げ準優勝
テニス	男子	団体準優勝
	女子	団体3位
水泳	男子	400m自由形優勝、200m平泳ぎ優勝、400m個人メドレー優勝、50m背泳ぎ5位、100m平泳ぎ5位
	女子	400m個人メドレー2位、200m個人メドレー2位、200m平泳ぎ4位
なぎなた	女子	団体優勝、演技優勝、個人1・2・3位
フェンシング	女子	フルール優勝、サーブル優勝
ヨット	女子	シングルハンダー級優勝
ホッケー	女子	優勝

沖縄県高等学校総合体育大会成績

競技	結果
バレーボール(女子)・なぎなた・ホッケー(女子)	優勝
弓道(女子)・新体操・ヨット(女子)	準優勝
男女テニス	3位
バレーボール(男子)・弓道(男子)	4位



『1学年保護者 進路学習会』

進路学習会

6月6日(木)に1学年保護者を対象とした学習会が行われました。「類型選択」「新大学入試制度」という二つの大きなテーマに、平日の夕方という時間にもかかわらず、112名の保護者が参加し、熱心にお話を聞いてくださいました。

「類型選択」では新城隆明先生より教育課程表を参考に、文系、理系の違いや、3年生までの流れをお話していただきました。「新大学入試制度」では真栄田先生より、2020年より始まる新入試制度の仕組みや、今から始められる日々の準備や学習方法についてのお話をいただきました。学力だけでなく学校での活動を通しての評価が求められていることに、みなさん興味深く聞いていらつしやいました。

その後、1学年の先生方から、生徒の日々の生活の様子や注意点、家庭への協力願いなどのお話をいただきました。高校生ともなると、学校での様子がまったく見えないので、お話を聞けて嬉しかったとの言葉を参加された方からいただきました。今回の学習会での二つの大きなテーマは、聞きなれないフレーズや仕組みの複雑さに戸惑う方

もたくさんいらつしやいました。しかし子供達と進路について話し合うよいきっかけとなつたのではないかと思います。



『3学年保護者 進路学習会』

進路学習会

進路学習部は、6月7日に、3学年保護者を対象にした進路学習会を開催し70名の保護者が参加しました。

『希望進路実現に向けて』と題し、(株)ベネッセコーポレーションより岡崎瑞祈氏を招き、大学入試に向けての講話を実施しました。試験勉強のコツや生活リズムを朝方にしてく事の重要性等について、資料を示しながら説明して頂きました。

また、高校進路部の真栄田先生から、3年生の大学入試に取っていく特徴や、これまでの首里高生の校内各試験結果から大学入試合格結果に至るまでを結

びつけた分析を活用して進路指導している様子をお話し頂きました。参加した保護者からは「新入試制度についても知りたい」とのご意見もありました。

今なお迷走中の新制度ですが、先生方からは「入試で問われるのはあくまでも高校で習う範囲。普段からしっかりと取り組めばどんな制度であっても実力は出せる。過度に心配し振り回されないように。」と、アドバイスもありました。



『琉大の保護者向け VISIT CAMPUS に 行ってきました!』

PTA 副会長 小嶺 美比呂

令和元年10月6日、第2回となる琉球大学の保護者向け VISIT CAMPUS が開催されました。琉大の「実際のところを知ってもらおう」をキーワードに開催されており、学部や学生生活、入試についての情報提供、キャンパス見学ができるものです。昨年は参加できず、今年は「お母さん、一緒に行こう」との娘の誘いを受け、11時から参加してきました。13時からの全体説明会まで、大学生協で学生が実際食べべ

ているランチを体験し、広いキャンパス内を大学生になった気分でのんびり散策しました。全体説明会では入試についての説明や琉大の7つの学習教育目標について等どのような学びができるかの説明があり、各部の説明ではより細かく具体的な、入学後のコース選択について等が説明されました。各部の説明後には直接担当者に質問もでき、10分以上話し込んでいる熱心な保護者

もいらつしやいました。「1年生の時に参加したオープンキャンパスとはまた違う情報が聞けた」と、娘も満足だったようです。子ども達が進路について相談をするのは、圧倒的に保護者が多いようです。あくまでも進路決定は本人の意思で行うべきですが、今回同じ情報を共有できたことで、今までと違った話ができそうな気がします。最近では保護者向けの説明会を開催する大学も増えてきているようなので、機会があれば情報収集に出かけてみるのも良いのでは・・・



琉球大学 保護者向け VISIT CAMPUS 琉球大学保護者向けVISIT CAMPUSにようこそ。 本日のスケジュール 11:00 受付 11:30 学長挨拶 13:05 全体説明① 13:25 昼食 13:30 学部の説明と個別相談 14:25 全体説明② 15:15 全体説明③ 15:20 全体説明④ 16:00 終了

着々と進む新校舎建築

工事シートに覆われて外からはなかなか新校舎建築の様子がわかりません。今回特別に管理棟屋上から普通教室棟建築状況を撮影することが出来ました。

現在1階屋根根の部分のスラブ打ち準備が着々と進んでおり、その後順次2階、3階と上に伸びていきます。更に管理棟とは渡り廊下でつながる予定となっています。

古都首里の高台に建つ首里高校からは晴れていれば遠く慶良間諸島や那覇の市街地が見渡せます。この眺めの良い素晴らしい環境で生徒たちがのびのびと学習できる新校舎の完成が待ち望まれます。



CGG(グリーングリーン グレイシヤス)活動

『令和元年 年末大清掃』

首里高校では、「沖縄県御万人すていCGG運動」として、去った12月8日(日)9時〜12時の間で、校内及び石嶺球場などの年末大清掃を行いました。前日までの雨が嘘のように晴れ渡った空のもと、部活生徒と保護者、先生方が参加し、校内の清掃や学校周辺及び石嶺球場の草刈りに、気持ちの良い汗を流しました。作業後伊禮会長からは、「思いの外落ち葉や雑草が多かった現状に、年度内の清掃活動をもう1回実施した方がいいのではないか」と次年度への提案もありました。次年度もたくさんの方の皆様の参加協力をお願いします。



令和元年大交流会

去る11月30日、令和元年大交流会が開催されました。



小成校長先生をはじめ、下地、阿波連両教頭先生、進路の真栄田先生にも参加していただき、現保護者、OB保護者合わせて32名の参加者となりました。

小成校長先生からは、令和

元年の首里高校生の活躍の報告。また、進路の真栄田先生からは、新入試制度へ安心して挑めるよう指導していただいたのお話を頂きました。

会では、ゲーム等で親睦を深め、初対面の方同士も、首里高という共通点をもとに、終始笑顔で話題豊富な賑やかな会となりました。来年度は更にPTA活動に興味を持って頂き、大交流会参加者が増えることを願います。

皆さんも是非参加してくださいね！



「いよいよ漕ぎ出した養秀丸！」 創立百四十周年記念事業に向けて！

明治13年(1880年)12月9日に、琉球王国時代の公学校である「国学」から明治政府の法制のもと「首里中学校」としてその役割を受け継ぎました。

12月9日を創立記念日として重ね、令和2年(2020年)東京オリンピックイヤーの12月9日をもって百四十年を迎えることとなります。

創立百四十周年記念事業実行委員会を立ち上げ、養秀同窓会の現会長であります田場 稔会長を中心に、

一、養秀育英奨学事業

二、記念式典及び記念誌発行事業

三、教育活動等支援推進事業

四、一中学徒の遺書修復事業等の一連の事業を滞りなく完結させるために大海に漕ぎ出し、田場会長の舵取りのもと、「進取の船に棹さして」令和2年12月9日に進みだしております。

今後、各事業部から多くのみなさんの事業への参画・支援をお願いすることになりますが、養秀魂をひとつに素晴らしい周年事業を一緒に作り上げてまいります。

令和元年10月31日に、県民のみならず全世界に衝撃を与えた首里城焼失をうけて、私たち大

人だけではなく在校生も少なからず心に「空虚」をうけてしまっていました。

照屋寛孝部会長を中心とする(記念誌発行部会)でも、当初は

首里高校の太平洋戦争からの復興をメインに記念誌の原稿および写真を募集していましたが、「私たちの首里城復元」にむけて、記念誌の中にも「首里城と私」というテーマを追加して、例えば、旧琉球大学キャンパスにたたずむ生徒」などの写真も広く募集してゆきたいと考えております。

募集記事(写真)の提出方法は左記のとおりです。

皆様の「想い」「思い出」を百四十周年記念誌へ託していただきますようお願い申し上げます。

記

1、各期の概要記事

(一) 入学年

(二) 卒業生数

(三) 記の代表者名

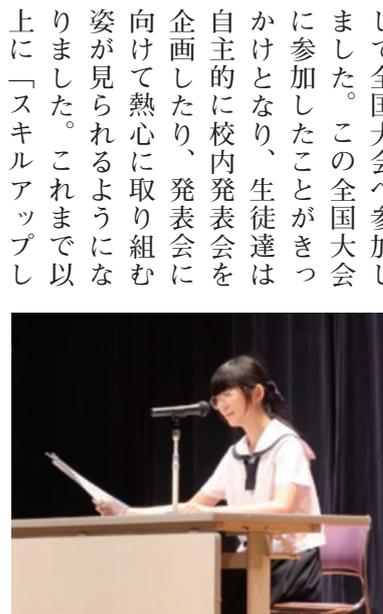
(四) 期の通称

(五) 活動状況(二百から四百字程度)

(六) 写真(モノクロ、カラー問いません)
2、記事・写真の提出期限
令和二年二月末日
問い合わせ先
養秀会館内 照屋 寛孝 まで
Tel 88419605
以上

NHK杯全国高校放送コンテスト

NHK杯全国高校放送コンテスト「アナウンス部門」に県代表として全国大会へ参加しました。この全国大会に参加したことがきっかけとなり、生徒達は自主的に校内発表会を企画したり、発表会に向けて熱心に取り組み姿が見られるようになりました。これまで以上に「スキルアップし



たい」との思いが強くなり、生徒の意欲が高まる良い経験となりました。



◆編集後記◆

令和元年度沖縄県高等学校PTA広報紙コンクールにおいて、「津梁(123号)」が優秀賞を受賞し、九州高等学校PTA連合会広報紙コンクールに推薦されました。

PTA活動の記録をまとめたものがPTA広報紙であることを考えると、様々な場面での会員一人一人の活動が最高に評価された結果だと思えます。今回の「津梁125号」でも多くのPTA活動をまとめることが出来ました。これからも会員の皆様の活動をしっかりと伝えられる紙面づくりをしていきます。

